

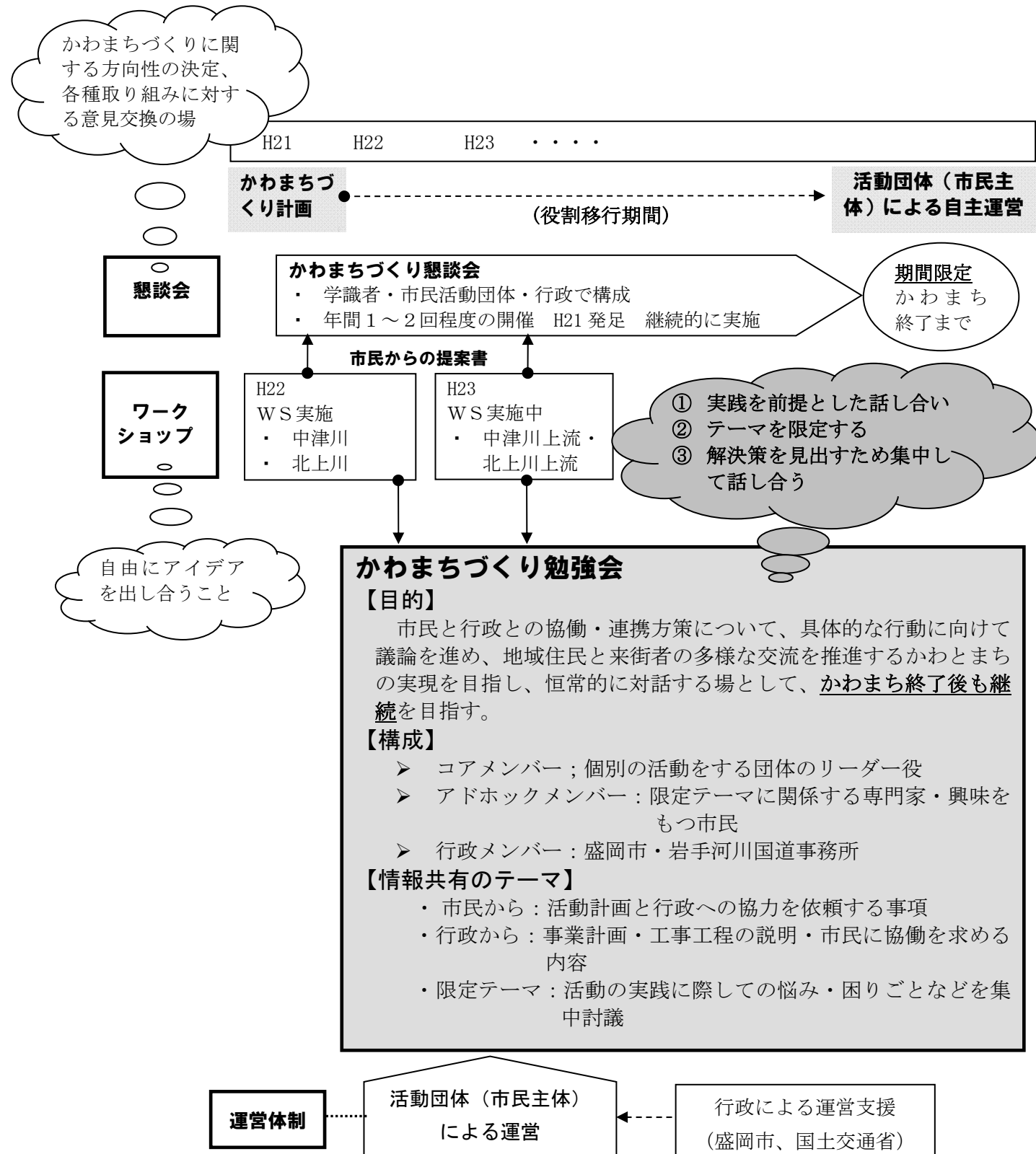
◆市民からの提案書の反映に向けた施策について

盛岡かわまちづくり計画(案)	かわまちづくりワークショップからの提案	反映に向けた施策(案)
<p>1. ひと・かわ・まちの連携の再構築</p> <p>1) かわでの市民活動の促進</p> <p>2) かわの魅力を伝える情報発信</p> <p>3) 多様な参画の仕組みづくり</p> <p>4) イベントによる利用機会提供</p> <p>2. かわとまちの自然環境の保全・活用</p> <p>5) 自然環境保全の推進</p> <p>6) かわを学べる水辺空間づくり</p> <p>7) 河道内樹木の適正な管理</p> <p>8) 河道内の植栽・管理体制づくり</p> <p>3. かわまちの歴史・景観の保全・活用</p> <p>9) まちの歴史を活かした水辺づくり</p> <p>10) 橋詰・橋上の視点場づくり</p> <p>11) 街並みと調和した護岸補修・整備</p> <p>12) 景観保全・形成の実施体制づくり</p> <p>4. かわとまちを結ぶ連携空間の創出</p> <p>13) 水辺の遊歩道の整備</p> <p>14) まちと川とを結ぶアクセス整備</p> <p>15) 河川利用拠点の整備</p> <p>16) サインシステムの設置</p> <p>17) 川とまちの連携空間の創出</p>	<p>■提案1(ひと・かわ・まちの連携)</p> <p>①多様な連携・参画の仕組みづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民が主体となることができることを実践していくため、より多くの市民が多様な意見を共有しながら参加できる利用機会を確保してください。 <p>②協働の維持管理、市民への周知について</p> <ul style="list-style-type: none"> 維持管理する人の高齢化やその体制が縮小傾向にあります。そのため、活動の担い手となる様々な活動団体や学校等が協働して活動を行えるよう、行政による支援の充実と市民等との連携強化を図ってください。 冬季の川への排雪は、雪にゴミ等が混入しないよう、行政の指導の下、排雪の方法について啓蒙を図ってください。 <p>③水辺・水面利用について</p> <ul style="list-style-type: none"> 市街地を流れる北上川については、直線的な流れから寄石などを使った淀みやワンドをつくり、身近にふれあえる水辺づくりを図ってください。 また、その水辺空間は明治橋下流、新山河岸と結ぶ舟運やカヌー用の船着場として利用するなどの水面利用ができるようにしてください。 <p>■提案2(かわとまちの自然環境の保全・活用)</p> <p>④かわを学べる水辺空間づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 中津川の富士見橋上流の高水敷は、地域の方々が利用する親水空間として、また水辺の環境学習の場、安全教育の場として、学校との連携を図りながら、かわの多様な機能を体験できる水辺空間を整備してください。 <p>⑤河道内樹木の適正な管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 河道内樹木は、中津川・北上川にふさわしい樹種や、景観、及び自然環境に配慮した樹木のあり方を考慮して、適切に樹木管理を行ってください。 樹木伐採を行なう場合には、十分にその必要性を確認しながら生物生息環境等の自然環境に配慮してください。 <p>⑥砂州の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 中州を撤去する場合には、出水時の被害状況や過去の河川形態、自然環境などに配慮するとともに、撤去した後もカジカの生息環境等に配慮し、玉石を川に戻すなど、良好な自然環境の保全・創出を図ってください。 <p>⑦河道内の植栽・管理体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 盛岡の表玄関を彩る北上川開運橋花壇は、十分な土留めがないことなどから土砂が流出するなど維持管理に支障があるため、現在の良好な景観を維持しながら維持管理のしやすい構造に改良してください。 勿忘草やミズバショウは中津川を象徴する植物であり、また、市花であるカキツバタは観光名所ともなっているので、その生息環境の維持・保全に際し、市民が協力できる体制を目指してください。 <p>■提案3(かわとまちの歴史・景観資源の保全・活用)</p> <p>⑧かわ・まちの歴史を活かした水辺づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 新築地グリーンプロットは、北上川への眺望を確保し散策の休憩スポットとして活用することから、川への眺望を阻害している既存樹木を撤去してください。また、旧川跡分岐点として北上川改修の意義を地域の方々に伝えることも重要と考えます。 北上川の夕顔瀬橋は、古くは御番所があり盛岡城下町への玄関口として、その歴史性に配慮し、夕顔瀬橋上流の中州は保全してください。 既存の歌碑や彫刻を活用するとともに、かわやまち及び橋等の歴史を伝える説明看板が必要と考えます。 材木町裏の石垣は歴史的な構造物であるため、損傷するおそれのある樹木の除根をしてください。 <p>■提案4(かわとまちを結ぶ連携空間の創出)</p> <p>⑨水辺の遊歩道の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> まちとかわを結ぶ遊歩道・階段・ベンチ・サインの充実を図って下さい。現状の遊歩道の活用や連続して河川沿いを歩けるようにしてください。 一部見られる破損や水溜りを改修するなど、既存遊歩道の維持管理の充実を図ってください。また春先の雪解け時、遊歩道の除雪を要望します。 <p>⑩まちとかわを結ぶアクセス整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 北上川と材木町の回遊性向上を図るため、既設階段を基本に安全にアクセスできる連携空間の整備を図ってください。 <p>⑪河川利用拠点の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 三川合流点を望む北上川公園は、河川利用拠点としての案内サインやトイレ、ベンチ等の整備、また、散策路の維持補修により、安全に快適に利用できる空間整備を図ってください。 北上川周辺には駐車場が十分でなく、材木町市開催時(毎週土曜日)などの臨時駐車場として一時的に高水敷利用ができるようにしてください。 <p>⑫サインシステム</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民、観光客等の来訪者にとってわかりやすさを重視し、かわとまちが連携した統一感のあるサイン整備を図ってください。 ガイドマップや携帯電話と連携した情報提供(サインシステム)を推進してください。 	<p>1 提案①、②、③、④、⑦、⑩、⑪への施策</p> <p>多様な連携・参画による協働の仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市民と行政との協働、かわ・まち・ひとの連携について恒常的に対話する場として、「かわまち勉強会」を開催します。 ●実際に活動する団体・個人等が主体となって、①実践を前提に、②テーマを絞り込み、③方策を見出すまで深く話し合うことを実践します。(今後想定されるテーマ(案)) <ul style="list-style-type: none"> ・協働の維持管理体制について ・材木町と北上川とのアクセス確保について ・イベントと連携したオープンカフェ等について ・開運橋花壇等の維持・管理について <p>2 提案⑤、⑥、⑧への施策</p> <p>優れた自然環境の維持・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中州の撤去は、サケやカジカの生息等周辺自然環境や景観に配慮し、治水安全上必要な箇所を優先的に進めていきます。また、掘削土は高水敷整備等(多目的広場等)の有効利用を図ります。 ●河道内の樹木については、洪水時における水位上昇等の治水上の支障とならないように、また良好な河川環境が保全されるように、河川巡視等による状態把握に基づいて、適切に樹木の伐採等の維持管理を行います。 <p>3 提案⑨、⑫への施策</p> <p>まちと川を結ぶアクセス整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中津川の遊歩道未整備区間の整備を図り、水辺の回遊性の向上を図ります。 ●中津川と北上川の来訪者を対象に、かわとまちが連携した統一感のあるサインの整備を進めていきます。

1. 多様な連携・参画による協働の仕組みづくり - かわまちづくり勉強会の推進

【かわまち勉強会の考え方・進め方】

- かわまちづくりワークショップにおける意見を受け、市民と行政との協働、かわ・まち・ひとの連携について恒常的に対話する場として、かわまちづくり勉強会を開催する。
- 勉強会では、これまでの懇談会・WS等の成果を元に、かわづくりとまちづくりが連携する方策について議論を進め、地域住民と来街者の多様な交流を推進するかわとまちの実現を目指す。
- WSにおける自由にアイデアを出し合う場とは異なり、実際に活動する団体等が主体・個人となって、①実践を前提として、②テーマを絞り込み、③方策を見出すまで深く話し合うことを実践する。



■勉強会における検討テーマ

かわまちづくり勉強会では、市民、市、国が調整しながら、実現を目指していく施策について検討する。第1回勉強会では、H22年度ワークショップを踏まえて、中津川、北上川で各々活動テーマの選定がなされた。(資料3参照)

(中津川)

テーマ：維持管理の仕組みづくり

場所：野の花美術館前の花壇、カキツバタ園周辺



北上川流域河川一斉清掃実施状況

(北上川)

テーマ：新山河岸・新山舟橋と沿川のまちづくり

場所：明治橋下流付近



臨時駐車場候補箇所(夕顔瀬橋下流)

【H24年度以降の勉強会のテーマ候補(ワークショップより)】

○高水敷の利用について

・グラウンド利用(中津川：東大橋～富士見橋)

・よ市開催時の臨時駐車場(北上川：夕顔瀬橋下流)

○「どんと晴れ」等のイベントとオープンカフェ

(中津川：中の橋下流)

○開運橋花壇等の維持管理について(北上川：旭橋～開運橋)

○材木町へのアクセス改善について(北上川：夕顔瀬橋～旭橋)



どんと晴れ中津川めぐみ感謝祭



開運橋花壇の維持管理



材木町への階段(アクセス)

2. 優れた自然環境の維持・保全—中州の撤去について

【中州の撤去の考え方】

中州の撤去は、サケやカジカの生息等周辺自然環境や景観に配慮し、治水安全上必要な箇所を優先的に進めていきます。

(撤去に向けた条件等)

- ・生物の育成・生息の場として、その保全・復元に配慮します。
- ・治水上影響があると判断された箇所は、優先的に実施します。

【現況写真】

かつて御番所であった場所に配慮して、中州は保全する。



①北上川夕顔瀬上流



②御厩橋上流



③川原橋上流

⑤上の橋上流

- ・滞筋が右岸に固定化し、遊歩道側が水衝部となって深掘れが見られる。
- ・瀬とする事で、良好なカジカの産卵床として期待できる。



滞筋が固定化



遊歩道に滞筋が接近



遊歩道の浸水

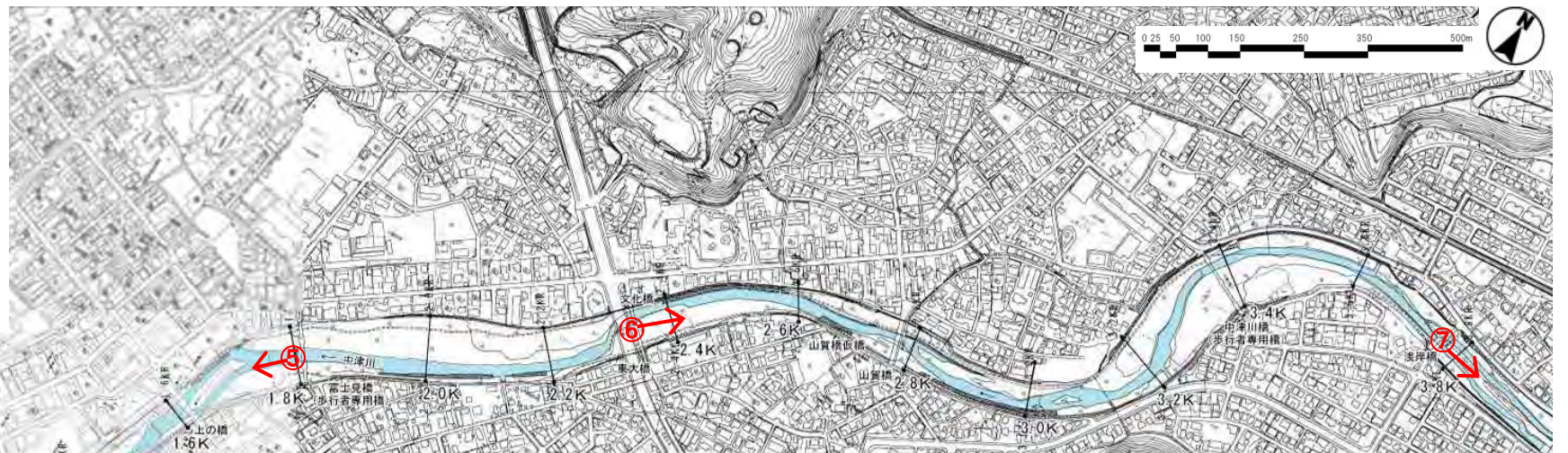
【整備イメージ図】



富士見橋より



上の橋上流中州を撤去し、滞筋を平準化する



④下の橋下流



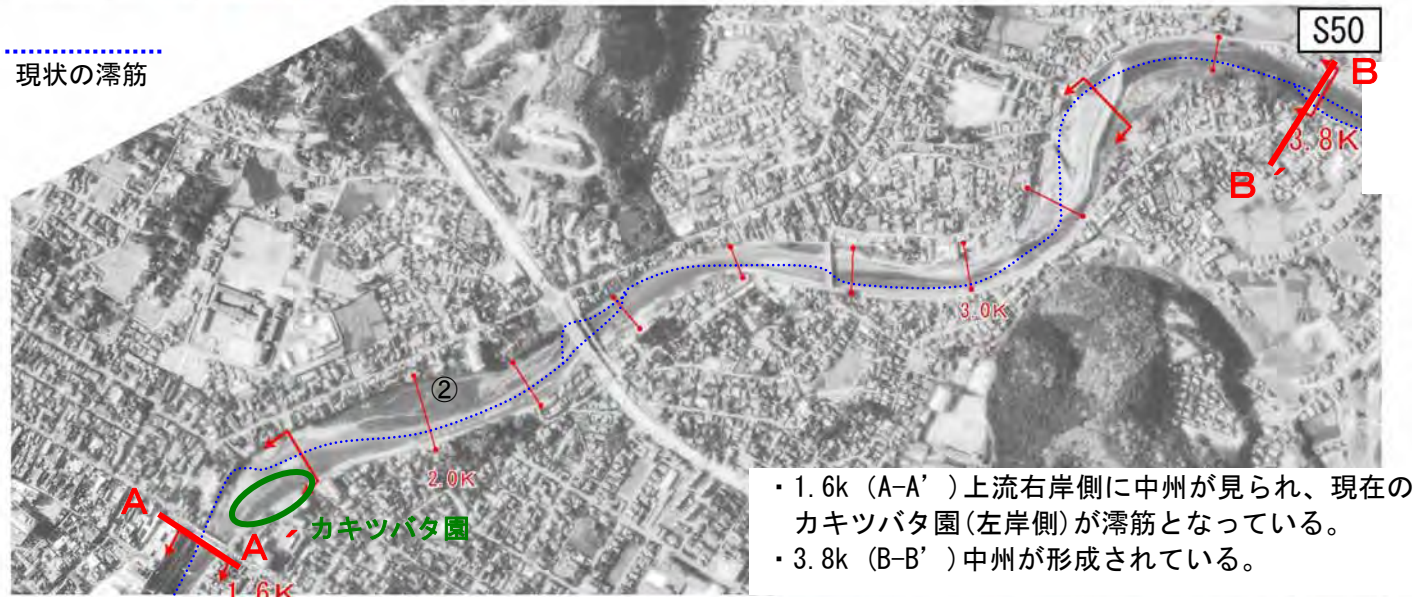
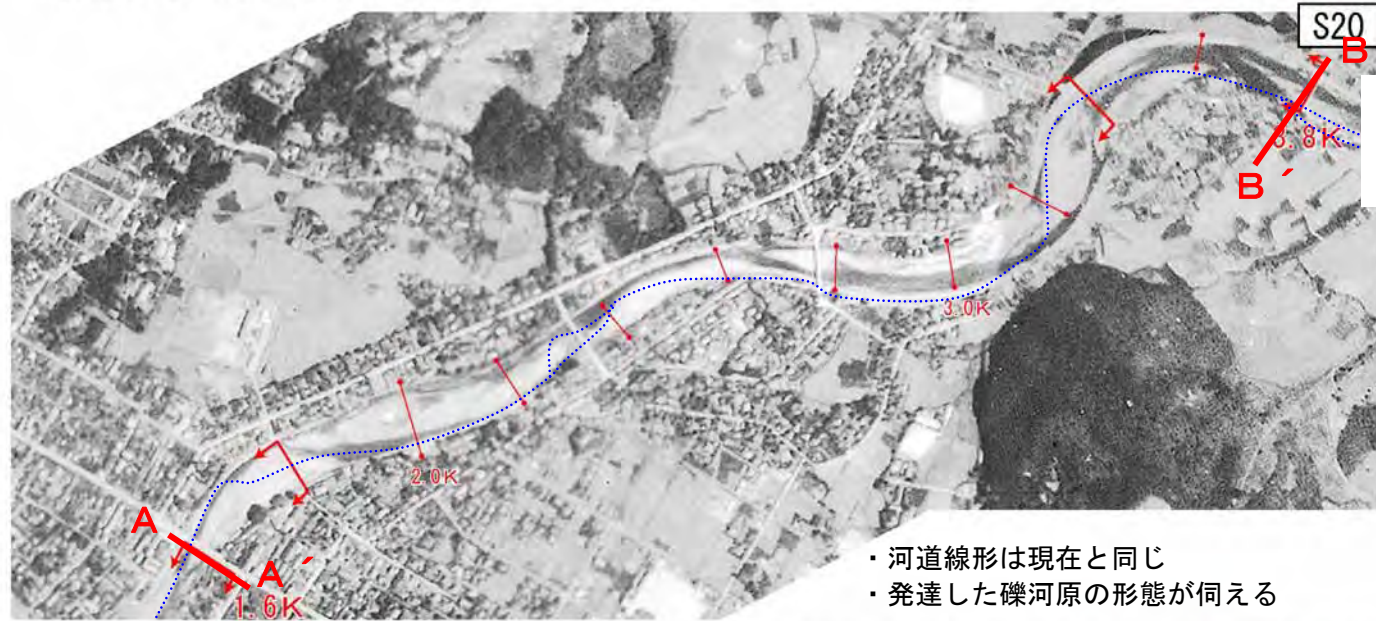
⑥東大橋上流



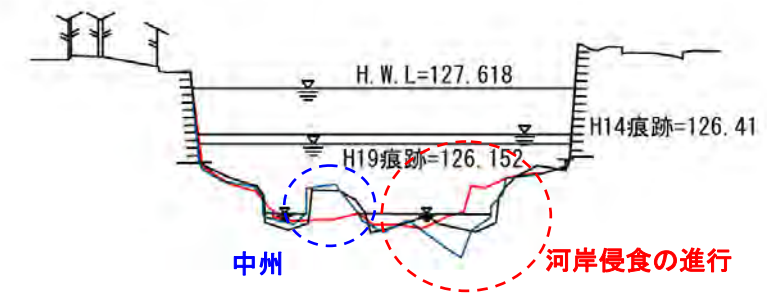
⑦浅岸橋上流

参考：過去の河川形態とその変遷

【航空写真】 (S20→S50→H20)

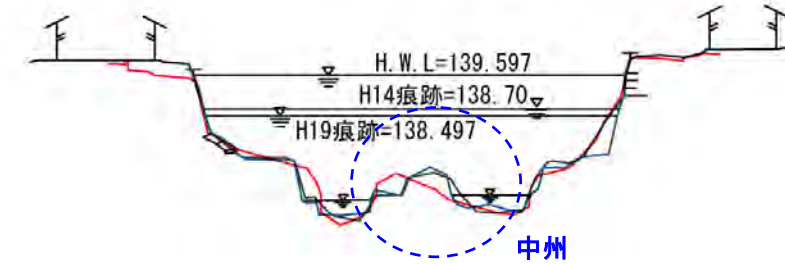


A-A' (1.6k) 上の橋



・中州の発達、右岸の深掘れが見られる。中州は20年前は無かった。

B-B' (3.8k) 浅岸橋



・中州は20年前から存在している

■上の橋～東大橋（中津川）



（平成 2 年撮影）



（平成 11 年撮影）



（平成 22 年撮影）

滞筋が左岸→右岸に移動。

河畔林が発達。

滞筋が右岸遊歩道に接近。

中州が発達。

■浅岸橋上流（中津川）



（平成 2 年撮影）



（平成 11 年撮影）



（平成 22 年撮影）

浅岸橋上流の中州は、形状を変えつつ、20年以上前より発達。

2. 優れた自然環境の維持・保全—樹木の保全・伐採について

【樹木の保全・伐採の考え方】

・河道内の樹木については、洪水時における水位上昇等の治水上の支障とならないように、また良好な河川環境が保全されるように、河川巡視等による状態把握に基づいて、適切に樹木の伐採等の維持管理を行います。

(樹木の保全・伐採の条件等)

- ・樹木の保全・伐採にあたっては、適宜ワークショップでの意見を考慮し、検討します。
- ・伐採にあたっては、河川環境保全モニターの現地立会・指導を仰ぎ、環境に対する影響を最小限となるように努めます。
- ・伐採木は、売り払いや一般提供するなど連携しながらコスト削減に努めます。

上の橋上流 (H23年9月出水)



富士橋上流 (H23年9月出水)



中津川橋上流



治水安全性の確保、河川環境に配慮し、保全・撤去する樹木を適正に選定します。

【現況写真】

北上川 旭橋下流左岸
新築地グリーンプロット



川原橋上流



中津川橋下流(左岸)



東大橋下流(右岸)



カキツバタ園



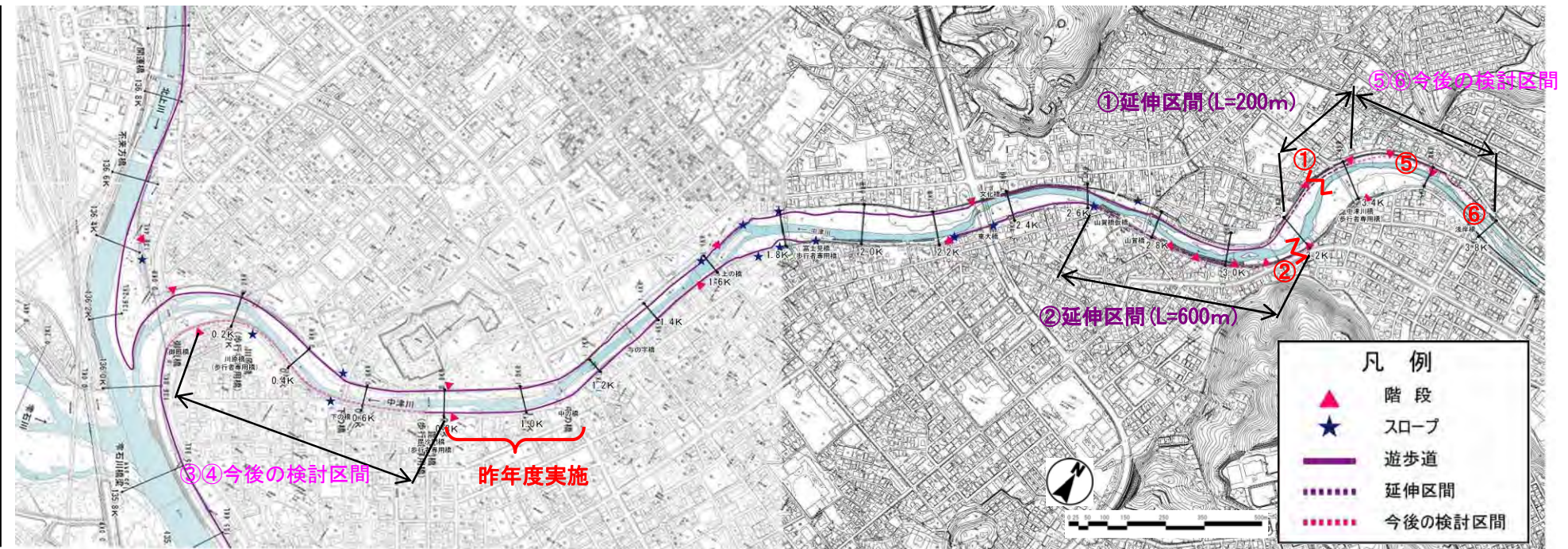
3. まちと川を結ぶアクセス整備 — 遊歩道の延伸について

【遊歩道の延伸の考え方】

- 右岸遊歩道は、中津川橋まで(約 200m) 延伸するとともに、階段の改良について検討します。(①)
- 左岸遊歩道は、山賀橋下流から上流区間(約 600m)の延伸、階段の新設を検討します。(②)
- 右岸浅岸橋への延伸、毘沙門橋下流からの延伸について、必要性和可能性を確認しながら進めていきます。(③④⑤⑥)

(延伸に向けた条件等)

- ・ 中津川上流(右岸)区間は高水敷に民地が存在しており、遊歩道整備においては、国、市との協力の元、地権者との調整が必要である。
- ・ 階段設置、改良においては、流水の阻害にならない構造(張出さない)とする必要がある。
- ・ 中津川下流左岸(毘沙門橋より下流)は、河川管理・維持に必要な管理用通路として整備を図ります。



【整備イメージ図】

①中津川橋下流右岸の遊歩道の延伸



(現状での利用が見受けられる)



遊歩道を延伸整備し、回遊性の高い水辺空間の形成を図る

②中津川左岸遊歩道の延伸



(市と連携しながら延伸を図る)



階段の設置にともない、護岸肩部の敷地を活用(セットバック)して階段設置を検討する。(国・市の協働で設置)



③毘沙門橋下流左岸



毘沙門橋下流～川原橋上流(約 500m)左岸は、河川管理・維持に必要な管理用通路として整備を検討します。なお、整備にあたっては周辺に生息する動植物や景観に配慮する。

⑤中津川橋上流右岸



中津川上流～浅岸橋(約 300m)は、高水敷に民地が存在しており、地権者との調整が必要である。

④下の橋下流左岸



⑥浅岸橋下流



3. まちと川を結ぶアクセス整備 – サインシステムについて

【サイン設置の考え方】

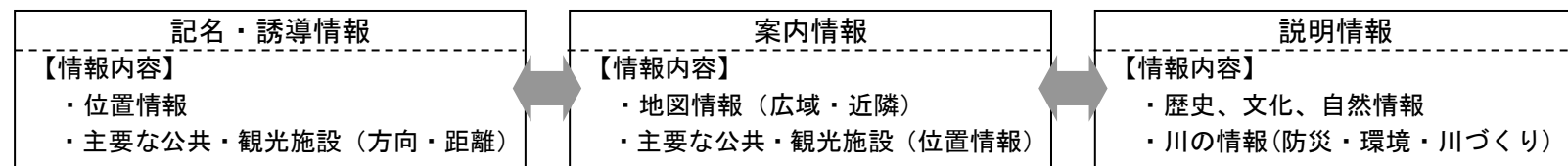
- 中津川と北上川の来訪者を対象に、かわとまちが連携した統一感のあるサインの整備を進めていきます。
- サインシステムの整備にあたっては、盛岡市・国が連携・調整を行い、提供する情報、役割分担等を検討していきます。

(設置に向けた基本方針)

- ①情報内容の充実：かわの防災情報、かわ・まちに関する歴史・自然情報及び利用者の利便性向上に資する情報を提供する。
- ②連続性を考慮したサイン配置：既設サインとの整理・統合を図り、設置数を制限しつつも、案内の連続性に配慮したものとする。
- ③デザインの統一：河川スケールとの調和を考慮した規模とし、サインのデザインを統一し、誰もが利用可能なユニバーサルデザインに配慮したサインとする。
- ④システムの構築：既設サイン、パンフレット、携帯電話等との連携を図り、効果的な情報システムを構築する。

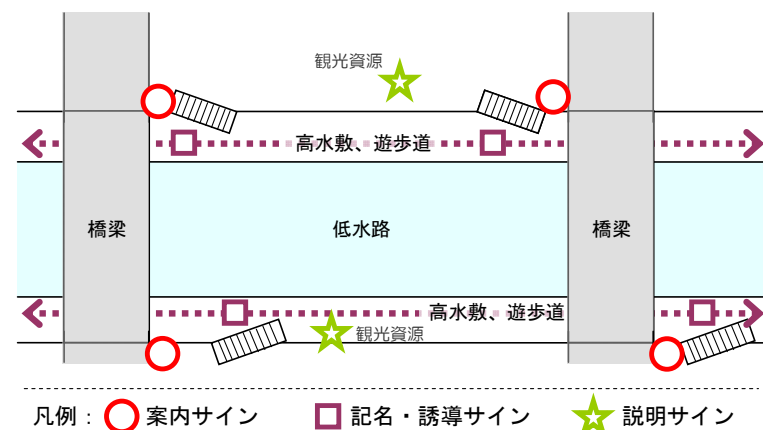
① 情報内容の充実（情報のすみ分けとサイン種別）

かわの防災情報、かわ・まちに関する歴史・自然情報及び利用者の利便性向上に資する情報の充実を図り、サイン種別による情報のすみ分けを図る。



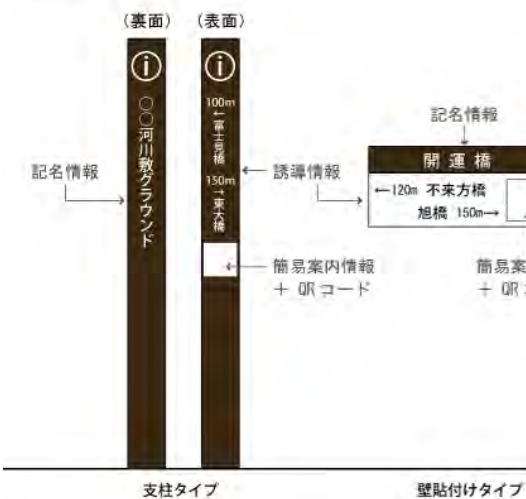
② 連続性を考慮したサイン配置

- 記名・誘導サイン：橋袂、遊歩道（まちからの出入口部）
- 案内サイン：主要な橋袂や階段、坂路（まちからの出入口部）
- 説明サイン：橋袂、主要な地域・観光資源



③ デザインの統一

■ 記名・誘導サイン



■ 案内サイン



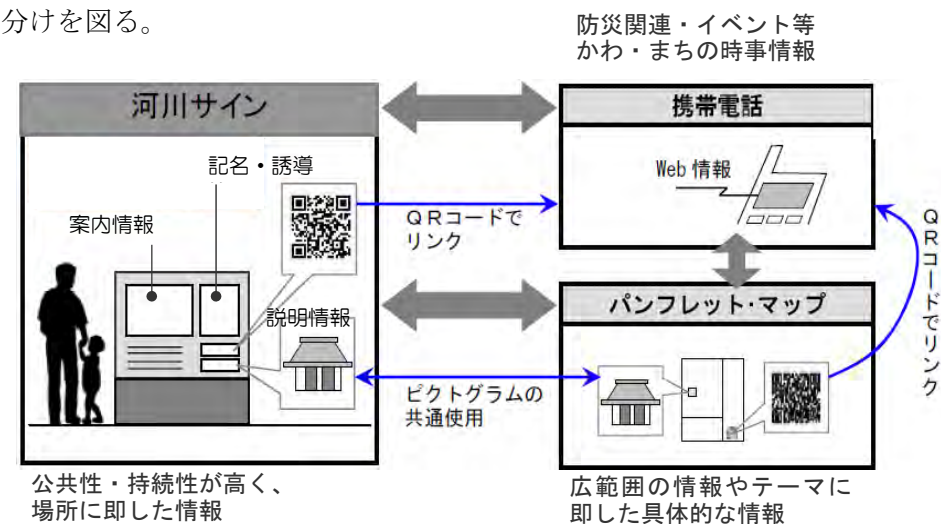
■ 説明サイン



※サインは、場所に即した情報の組合せにより表現します。

④ システムの構築

サインとパンフレット・携帯電話の特性を活かした情報提供のすみ分けを図る。



【携帯電話（WEB情報）】

- 歴史、文化資源の詳細情報
- 自然情報
 - ・サケの産卵情報
 - ・カジカなど生物の生息情報
 - ・花の開花情報 等
- イベント・まつり情報
 - ・盛岡七夕まつり
 - ・盛岡・北上川ゴムボート川下り大会
 - ・盛岡舟っこ流し
 - ・盛岡城跡石垣ライトアップ 等
- 特産品情報
- 広域観光情報
- リアルタイム水位情報等



携帯電話での情報提供イメージ

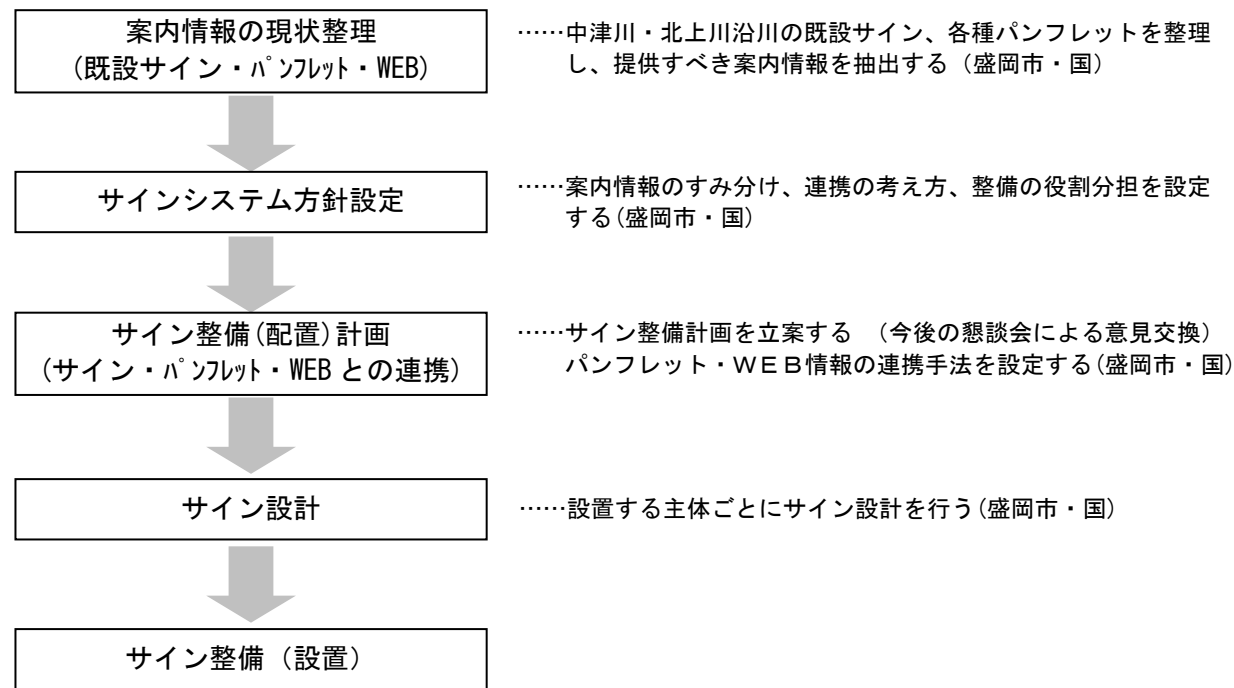
【パンフレット・マップとの連携に配慮】

一部のパンフレットとネットは、QRコードで連携中。



各種パンフレット

⑤ サインシステムの整備に向けて（進め方（案））



■ パンフレットの現状

「歩いてたのしむまち盛岡MAP」

- ・大判案内図（市街地とその他観光地をカバー）
- ・主な観光情報
- ・交通情報の提供

「盛岡城跡公園ガイドマップ」

- ・盛岡城下町マップ
- ・公園内の詳細情報（歴史、石垣、植物、視点場）

QRコードでネットと連携

■ web 情報（盛岡の観光情報サイト）

盛岡の観光情報サイト HP	盛岡観光コンベンション協会 HP																
<p>・ 時事イベント情報の提供(イベントカレンダー)</p> <p>2012年 3月のイベント</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>イベント名</th> <th>会場</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2月4日(土)~3月9日(土)</td> <td>ノゾ倉庫 ひな遊ぶ</td> <td>ノゾ倉庫(開館時間 10:00~18:00 [月曜・火曜休館] 電話019-646-1817) 地図へ</td> <td>昔の遊び道具や早春の花々と一緒に、内裏職や創作職が楽しんでいるよう。懐かしさと大人の遊び心が詰まった趣向コフンが多い。 ●ノゾ倉庫管理保存委員会 電話019-646-1817</td> </tr> <tr> <td>2月9日(水)~3月4日(日)</td> <td>南島花びな祭り展</td> <td>南島花(開館時間 10:00~16:00 [月曜・火曜休館] 電話019-604-6633) 南島花のサイトへ 地図へ</td> <td>古謡や手づくりの饅、まゆ織やこけし、様々な表情豊かな人形が並ぶ。期間限定の甘漬(200円)やお汁粉(400円)も楽しみのひとつ。 ●南島花 019-604-6633</td> </tr> <tr> <td>3月10日(土)</td> <td>盛岡おいしい地産づくり「お漬の汁まみ」体験</td> <td>神あさ閑 十一代目三屋 9:00~13:00 電話019-652-3111 地図へ</td> <td>盛岡おいしい地産づくり実行委員会では、お漬の仕込み体験を開催します。当日は、「仕込み体験」のほか「漬物の見学会」を行います。盛岡の生まれた自然風土に育まれたこだわりの漬づくりを体験しませんか。 ●仕込み体験申込先 盛岡市観光課 019-626-7539 申込受け付け 2/20(月)9:00~(先着30名)</td> </tr> </tbody> </table>	日程	イベント名	会場	概要	2月4日(土)~3月9日(土)	ノゾ倉庫 ひな遊ぶ	ノゾ倉庫(開館時間 10:00~18:00 [月曜・火曜休館] 電話019-646-1817) 地図へ	昔の遊び道具や早春の花々と一緒に、内裏職や創作職が楽しんでいるよう。懐かしさと大人の遊び心が詰まった趣向コフンが多い。 ●ノゾ倉庫管理保存委員会 電話019-646-1817	2月9日(水)~3月4日(日)	南島花びな祭り展	南島花(開館時間 10:00~16:00 [月曜・火曜休館] 電話019-604-6633) 南島花のサイトへ 地図へ	古謡や手づくりの饅、まゆ織やこけし、様々な表情豊かな人形が並ぶ。期間限定の甘漬(200円)やお汁粉(400円)も楽しみのひとつ。 ●南島花 019-604-6633	3月10日(土)	盛岡おいしい地産づくり「お漬の汁まみ」体験	神あさ閑 十一代目三屋 9:00~13:00 電話019-652-3111 地図へ	盛岡おいしい地産づくり実行委員会では、お漬の仕込み体験を開催します。当日は、「仕込み体験」のほか「漬物の見学会」を行います。盛岡の生まれた自然風土に育まれたこだわりの漬づくりを体験しませんか。 ●仕込み体験申込先 盛岡市観光課 019-626-7539 申込受け付け 2/20(月)9:00~(先着30名)	<p>・ 観光資源の基本情報・詳細情報・交通アクセス情報の提供</p> <p>・ 盛岡ふるさとガイドの紹介・申し込み(マップあり)</p> <p>・ 宿泊、飲食店等の推薦(マップあり)</p>
日程	イベント名	会場	概要														
2月4日(土)~3月9日(土)	ノゾ倉庫 ひな遊ぶ	ノゾ倉庫(開館時間 10:00~18:00 [月曜・火曜休館] 電話019-646-1817) 地図へ	昔の遊び道具や早春の花々と一緒に、内裏職や創作職が楽しんでいるよう。懐かしさと大人の遊び心が詰まった趣向コフンが多い。 ●ノゾ倉庫管理保存委員会 電話019-646-1817														
2月9日(水)~3月4日(日)	南島花びな祭り展	南島花(開館時間 10:00~16:00 [月曜・火曜休館] 電話019-604-6633) 南島花のサイトへ 地図へ	古謡や手づくりの饅、まゆ織やこけし、様々な表情豊かな人形が並ぶ。期間限定の甘漬(200円)やお汁粉(400円)も楽しみのひとつ。 ●南島花 019-604-6633														
3月10日(土)	盛岡おいしい地産づくり「お漬の汁まみ」体験	神あさ閑 十一代目三屋 9:00~13:00 電話019-652-3111 地図へ	盛岡おいしい地産づくり実行委員会では、お漬の仕込み体験を開催します。当日は、「仕込み体験」のほか「漬物の見学会」を行います。盛岡の生まれた自然風土に育まれたこだわりの漬づくりを体験しませんか。 ●仕込み体験申込先 盛岡市観光課 019-626-7539 申込受け付け 2/20(月)9:00~(先着30名)														
盛岡八幡平広域観光推進協議会 HP	るるぶ.com HP																
<p>・ 区域の観光情報提供(ジャンル・エリア別検索)</p> <p>・ モバイル版での上記情報提供</p>	<p>・ 観光、イベント情報提供(ジャンル・エリア別検索、クチコミ)</p>																

岩手河川国道事務所 HP

- ・リアルタイム情報(ライブ映像、水位、雨量情報等)
- ・モバイル版での上記情報提供

北上川情報(水位情報)

館坂橋 岩手県盛岡市北夕陽瀬町

12/01 10時00分現在

現在水位:0.60m 上昇中

A:はん雲危険水位:2.80m
C:避難判断水位:2.60m
B:はん雲注意水位:2.00m
水防団待機水位:1.40m

★川が流れる方向に向かって見た断面図です。

QRコード 携帯表示画面の一例

参考：北上川沿川の主な観光資源とサイン設置位置・案内情報



誘導サイン



材木町商店街の案内サイン



誘導案内サイン



開運橋花壇の記名サイン



賢治清水の説明サイン

【サインの現状】

- ・設置位置：連携が不十分
- ・情報：設置者（管理者）の意図を重視
- ・デザイン：設置者（管理者）によって様々

【既存】	
	案内・誘導サイン ○
	記名・誘導サイン □
	説明サイン ☆



材木町商店街の記念スタンプ



開運橋袂のかわの案内サイン



開運橋左岸交差点の案内サイン+誘導サイン



不来方橋袂のかわの案内サイン



北上川の記名サイン

参考：中津川沿川の主な観光資源とサイン設置位置・案内情報



上の橋袂の案内サイン



上の橋袂の説明サイン



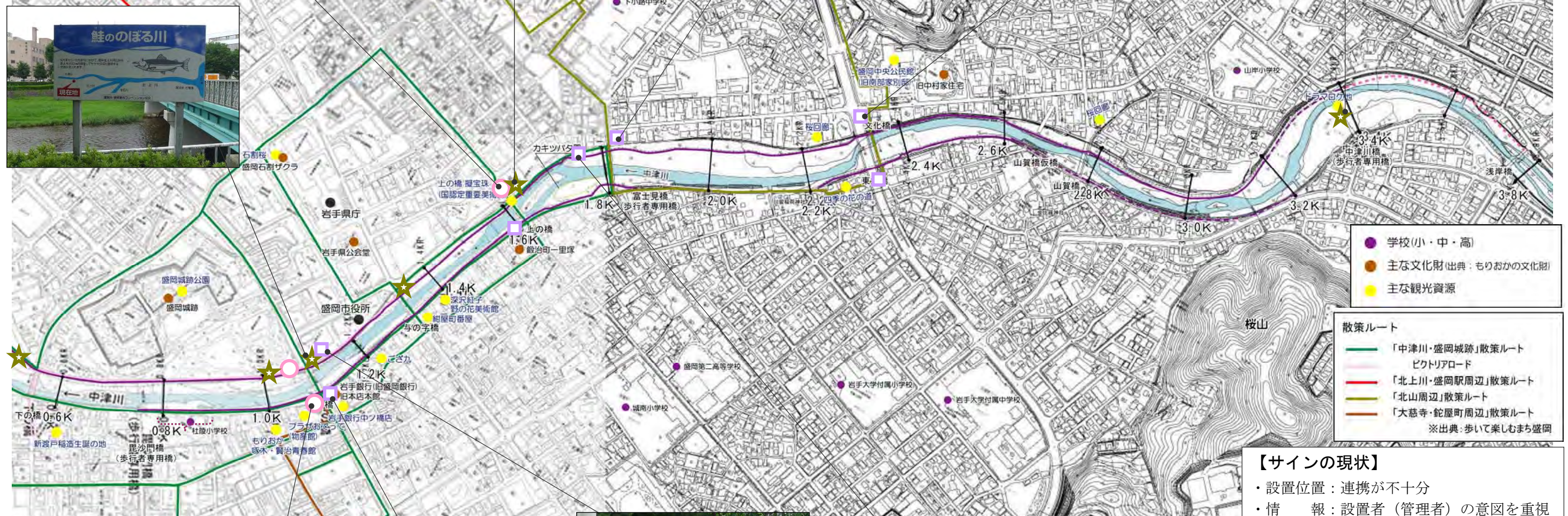
誘導サイン



案内・誘導サイン



説明サイン



プラザおでって前の案内サイン



案内・誘導サイン



誘導サイン



記名サイン

【サインの現状】

- ・設置位置：連携が不十分
- ・情報：設置者（管理者）の意図を重視
- ・デザイン：設置者（管理者）によって様々

【既存】	
	案内・誘導サイン ○
	記名・誘導サイン □
	説明サイン ☆

